

本年 **9** 月 末の犯罪発生状況

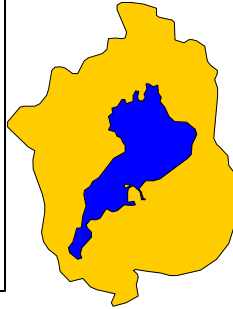


令和2年10月16日
(公社) 滋賀県防犯協会

刑法犯認知総数 4,551件 前年同期比 -501件(-9.9%)

県内の多発犯罪(110件以上)

① 万引き	809件 (+115件)
② 自転車盗	756件 (-280件)
③ 器物損壊	495件 (-16件)
④ 詐欺	268件 (-7件)
⑤ 車上ねらい	206件 (-47件)
⑥ 置き引き	165件 (-86件)
⑦ 暴行	119件 (-21件)
※ 侵入窃盗	311件 (-94件)



前年比増加犯罪(増加件数順)

① 万引き	809件 (+115件)
② オートバイ盗	71件 (+17件)
③ 偽造	23件 (+16件)
④ 脅迫	33件 (+13件)
⑤ 払出盗	39件 (+9件)
⑥ 更衣室荒し	18件 (+8件)
⑦ 横領	18件 (+6件)
公然わいせつ	25件 (+6件)
⑧ 自動車盗	52件 (+5件)

犯罪率(人口1万人当たりの刑法犯認知件数)

全国平均「36.2」 滋賀県は「32.0」

全国平均より高いのは2市2町

- ① 豊郷町:70.6 ② 草津市:40.5
③ 彦根市:39.7 ④ 甲良町:39.1

犯罪増減率順位(前年対比・高)

- ① 日野町 22.9% ② 甲良町 22.7%
③ 愛荘町 15.5% ④ 豊郷町 13.0%
⑤ 栗東市 12.8% ⑥ 多賀町 11.1%

気になる犯罪(現状と対策)

★ 万引きに歯止めを

ほとんどの市町で増加し悪質・重大化が懸念される場所、パトロールが強化され検挙数も上がっている状況にあります。「犯罪が常態化する街」にしないよう見かけたら店員や警察に通報してください。

★ 特殊詐欺の手口に注意

- ・1月～9月までの発生は75件(前年比-27件)、被害総額は約1億4,200万円(前年比-約1億1,300万円)で7割が高齢者(65歳以上)被害となっています。
- ・9月中の認知件数は8件で、キャッシュカードを狙う手口が4件、スマホのメールで架空料金詐欺が3件発生しています。
- ・「だまし文句」

(キャッシュカードを狙う手口)

- 量販店、警察官等を名乗る者:「あなたのクレジットカードを使って買物をしている者がいる。」「犯人を捕まえた。スキミングされている。」
→自宅に来た者にキャッシュカードを騙し取られる

(架空料金請求詐欺)

- 携帯電話に実在する事業者名を装い「料金未納です。連絡ください。」とのメールが届く。電話かけると「コンビニで電子マネー購入」や「ATMで振込」を指示された。
- アダルトサイト閲覧中「登録されました」と表示され、退会を申請しメールで送られた電話番号に電話すると電子マネー購入を指示された。

・お金を請求する電話(メール)があれば、すぐ警察に連絡してください!